

### 新技術等登録申請

受付 No <sup>※1</sup>	ME280426-65		申請年月日 <sup>※1</sup>	平成28年4月26日		
開発者等	会社名	(株)大協組		担当部署	環境建設事業部	
	住所	鳥取県米子市蚊屋235-2		担当者	齋藤 秀貴	
	TEL	0859-21-7222		FAX	0859-21-7223	
	E-mail	saito@daikyou-g.co.jp		URL:	http://www.daikyou-g.co.jp/eco/	
	共同開発の会社名	(株)みたこ土建		開発年月	平成27年6月	
新技術名称	エコソイルMM流動化工法					
概要	<p>材料: 焼却灰リサイクルシステムの製造工程(製造特許第4846876号)により生産される「エコソイルR」(鳥取県新技術新工法活用システム登録(登録番号MA251204-50))を粉砕し(0-8mm)、それを混練プラントにて、セメント、水、起泡剤を混合しスラリー状としたもの。エコソイルRおよび、エコソイルMMは鳥取県認定グリーン商品。                  工法の概要: エコソイルRを改良し生コンのように流動化させ、ポンプによる圧送打設する工法である。圧送距離が150m以上と長く、狭小地でも施工が可能。スラリー状の製品を打設するので仕上げが簡単。</p>					
分類 (該当欄に○)	工法	施工機械	材料	製品		
	○					
新技術等の対象条件 (該当欄に○)	ア 県内に存在する本支店や製造工場により開発されたもの				○	
	イ 主として県内産資材を使用し、県内に存在する製造工場により生産されたもの				○	
活用効果	比較する従来技術		防草コンクリート工			
項目	活用の効果			比較の根拠		
機能性	向上	同程度	低下	防草機能は向上。目地が不要のため隙間からの雑草が出ない		
耐久性	向上	同程度	低下	コンクリートほどの強度が(必要ない)ない為		
施工性	向上	同程度	低下	機械化(ポンプ圧送)のため施工性はよい		
安全性	向上	同程度	低下	土壌環境基準46号に適合している為		
施工時の自然環境への影響	低下	同程度	増加	土壌環境基準46号に適合している為		
コスト縮減	向上( 21 %)	同程度	低下( %)	コンクリート打設工に比べて減である。(ポンプ打設)		
工程	向上( %)	同程度	増加( %)			
施工実績  (施工実績が多い場合は直近の工事3件を記載し、その他は別添(任意様式)とすること。なお、施工実績は、申請時点で完了している工事を対象とすること。)	県内公共工事 1件			県外公共工事 件		
	発注者名	工事名	工期	発注者名	工事名	工期
	鳥取県西部総合事務所	国道181号線道路維持工事(4工区)	平成27年4月1日～平成28年3月25日			
国関係機関による技術審査証明や評価 <sup>※2</sup>	制度名			証明機関		
	名称及び番号			証明年月日		
その他機関による証明や評価	制度名			証明機関		
	名称及び番号			証明年月日		
特許、実用新案	名称及び特許番号			取得年月日		
NETIS登録	名称及び登録番号			登録年月日		

<b>特 徴</b>			
<b>■長 所</b> ・ポンプ圧送のため施工距離が150m程度と長く、1日の施工量が多い。短期間で広範囲の防草施工が可能。 ・防草コンクリートよりも安価で、防草効果も高い。 ・焼却灰をリサイクルしているため、循環型社会に貢献できる。 ・スラリー状で、仕上げが容易。			
<b>■短 所</b> ・圧送機械が搬入、設置できない狭所は施工が困難。 ・エコソイルMM母材の搬入、ストックが必要。ストック場所が確保できない場合は小運搬、フレコンパックでの搬入が必要になる。 ・プラント操作および、圧送作業の習得が必要。			
<b>適用条件</b>			
<b>■適用可能な範囲</b> ・防草が必要なソーラー施設や、空地、残地など。			
<b>■適用できない範囲</b> ・急勾配斜面(10%以上)スラリー状のため。 ・軟弱な地盤上。 ・プラント設備、材料の搬入が不可能なところ。			
<b>留意事項</b>			
<b>■設計時</b> ・隣地境界がある場合は留め型枠等が必要 ・プラント設置場所、材料のストック場所が必要			
<b>■施工時</b> ・エコソイルMM母材投入時は乾燥状態により、粉じんが舞う場合があるので状況に応じて囲いをする。 ・打設後1週間はエコソイルMM上を歩かない。			
<b>■維持管理時</b> ・維持管理は特に必要ない。			
<b>従来技術との施工単価の比較</b>			
新技術:発注者の希望、現場の状況により、厚さを7cmと10cmに設定してある。 t=7cm 1,179円/㎡ t=10cm 1,634円/㎡ (表面仕上げ含む:コンクリートタンパー) (鳥取県西部単価 添付資料参照)  従来技術:コンクリート打設工(防草コンクリート)との比較(仕上別途) t=7cm 1,479円/㎡ t=10cm 2,113円/㎡ (ポンプ打設150m) t=7cm 1,498円/㎡ t=10cm 2,141円/㎡ (人力打設) (添付資料参照)			
<b>施工歩掛</b> <input type="checkbox"/> 県土木工事標準積算基準書 <input type="checkbox"/> その他公的機関が制定した基準 (基準名: ) <input type="checkbox"/> 協会歩掛(協会名: ) <input checked="" type="checkbox"/> カタログ歩掛、 <input type="checkbox"/> 無	<b>材料単価</b>	<input type="checkbox"/> 掲載あり ( <input type="checkbox"/> 建設物価、 <input type="checkbox"/> 積算資料) <input checked="" type="checkbox"/> 無	
<b>残された課題と今後の開発計画</b>			
・民間等様々な要望に応えるため、美観の向上をはかる。 ・現状問題はないが、製品の安定供給の維持。 ・より狭所対応を図るため、圧送機械のコンパクト化。 ・法面への施工。			
<b>添付資料</b>			
資料-1 パンフレット 資料-2 施工単価内訳書 資料-3 施工実績及び施工写真 資料-4 鳥取県認定グリーン商品と認定制度 (ホームページ)	資料-5 土壤環境基準46号 計量証明書		

※1 は記入しないでください。

※2 新技術情報提供システム(NETIS)の場合、事後評価を受けたものが対象となります(登録のみは対象外)。

※ 記入欄が不足する場合は、別紙として添付してください。